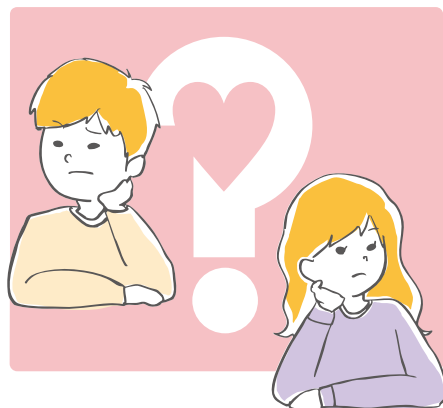


デートDV

束縛は 愛されてるって こと？



もし、あなたの友人が恋人からこんなことされていたら、
どう思いますか？

「ブス」「バカ」
といわれる

すぐ
返信しないと
ひどく怒られる

セックスを
むりやり
迫られる

「きっとふざけているだけ」「束縛は愛されている証拠」「付き合ってる
なら仕方がない」...でしょうか。

交際中の二人の間に起こる暴力を「デートDV」といいます。

暴力は「殴る、蹴る」といった身体的な暴力だけではありません。
傷つける言葉ばかりを言うような精神的な暴力、友人と会うのを制限
するような社会的な暴力、性的な写真をインターネット上に同意なく
流すような性的な暴力などがあります。

暴力はケンカとは違います。ケンカは相手と対等な立場で争うこと
です。それに対して、**相手を自分の思い通りに支配（コントロール）
しようとするのが暴力**です。

ケンカ 相手も自分も対等に
主張できる



相手の気持ちを無視して自分の
思い通りに支配（コントロール）する
のは、愛情ではありません。

**暴力
（デートDV）**

一方が強要して
支配する



デートを優先しないと
不機嫌になる

浮気をしていないか
スマホをチェックする

別れるなら
「死ぬ」とおどす

相手を思っているのではなく、自分の欲求を満たしたいだけ

交際相手に「こうしたい」「こうしてほしい」と伝えるときは、相手は
どう思っているか確かめる、自分の申し出を断られても受け止めること
が大切です。お互いを尊重しあえる関係をつくっていきましょう。

恋人との関係がデートDVではないかと思った時は、迷わず近くの
相談機関に連絡をしてください。

豊中市配偶者暴力相談支援センター TEL.06-6152-9893

※デートDV（恋人間の暴力）のご相談も可能です。

参考
資料

1「令和6年 女性に対する暴力の現状」(内閣府男女共同参画局)

2「令和6年 男女間における暴力に関する調査報告書」(内閣府男女共同参画局)